



茂小時報

No.1 2024.4.10

(日新 信頼 独創)

茂原市立茂原小学校

【学校教育目標】

＜夢に向かって 心豊かに たくましく生きる「茂小っ子」の育成＞

令和6年度の開始にあたり

3月中旬から寒い日が続き、桜の開花も遅れたお陰で、今が盛りで新学期を迎えました。また、新入生が57名で、全校児童は272名となりました。年度末人事異動により、7名の教職員が茂原小学校を転出しましたが、新たに6名の教職員が着任しました。令和6年度の学校体制を整え、力を合わせて万事に取り組んでまいります。

着任式に引き続く始業式で、学級担任等の発表をしました。

学級編制のできる学校では、子どもたちにとり最重要案件であり、ワクワク、ドキドキした表情や歓声、ポーズが大変印象的でした。これからの一年間、担任の先生や学級の友達とともに、精一杯、運動に勉強に取り組んでくれることを期待しています。

年度の変わり目は、子どもたちにとって今までの自分と変わる絶好のチャンスです。学年や担任、学級編成などが変わることで、新たな自分を発見する機会とすることができます。また、新しいチャレンジを始めるにもよい機会です。今後の、子どもたちの成長が非常に楽しみです。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザも収まっている状況にはありますが、引き続き、朝の健康観察などの対策を講じながら、安全・安心な学校生が送れるよう留意してまいります。

今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願いします。



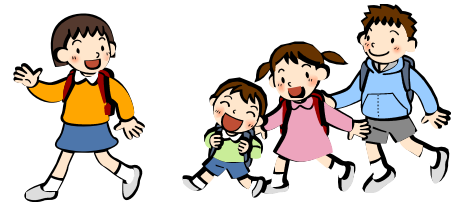
始業式を行いました

4月5日（金）に着任式と始業式を行いました。

この中で、子どもたちに「2つ」お願いをしました。

1つ目は、「自分の命は、自分で守る」ということです。何よりも大切な1つしかない命を、自分自身で守りましょうという話をしました。そのためには、交通ルールや約束事を守る、安全のためにすべきことや学校で訓練してきたこと等を生かし、まず第一に、「自分の命は、自分で守る」ことが大切です。そのために「命」は、かけがえのないものであり、大切に守り抜かなければならないものであるという指導を学校において徹底してまいります。

2つ目は、「自分なりの夢（目標）をもつ」ということです。昨年度は、WBCでも大活躍をした二刀流の大谷選手を引き合いに、夢（目標）をもつことの大切さを話しました。今年は、その夢の実現に向け、しっかりした目標を立ててクリアしていくことが何より大切なことを伝えました。新学期も始まり、自分なりの目標をもつことが大切です。簡単なことでも、クリアしたら次の目標を立てる。その積み重ねこそが、夢の実現に近づくということを伝えました。夢の実現に向けては、外部からの動機付けや支援も重要です。ただ、夢をもてと言うだけでなく、学校としましても子どもに寄り添い支援してあげたいと考えます。瞳輝き、笑顔あふれる子どもを共に育みましょう。



《茂原小学校ホームページについて》

本校ホームページには、保護者の方々にご覧いただけるよう「お知らせ」や「学校の様子」、「月行事予定」のコーナーを設けてあります。

随時内容を更新し、行事や学校の取組などを掲載していますので、ご覧いただけたら幸いです。

【<https://www.fureai-cloud.jp/mobara-mobara-e>】

(校長 伊藤信博)